

報道関係各位

2018年11月8日

株式会社アイDEM

14回目を迎える小・中・高校向け写真コンテスト「はたらくすがた」

**応募作品 8,018 点の中から受賞作品が決定**

～大人の“働く姿”を被写テーマにすることで、子どもが働くことを考えるきっかけに～

総合人材情報サービスの株式会社アイDEM(東京都新宿区 代表取締役社長: 栂山 亮)は、今年で14回目を迎える「アイDEM写真コンテスト『はたらくすがた』」において、応募作品点の中から受賞作品を決定いたしました。今回の受賞作品は、11月22日(木)から12月5日(水)まで、当社ビル併設のアイDEMフォトギャラリー「シリウス」にて展示します(入場料無料)。

アイDEM写真コンテスト『はたらくすがた』は、小学生・中学生・高校生から、身の回りで働く大人の姿を被写体とした写真作品を募集するコンテストです。シャッターチャンスを狙って大人の“働く姿”と真剣に向き合うことで、子どもたちに働くことの素晴らしさや大切さを考えてもらうことを目的にしています。今年は全国から、8,018点の作品が集まりました。

**グランプリ作品**

小学生の部		<p><b>榎本楓さん(京都府)</b> 洛南高等学校附属小学校 5年</p> <p>『赤ちゃんを見る耳鼻科』 この写真は耳鼻科医である父が、赤ちゃんを診察しているところです。耳鼻科は耳や鼻の奥などを見て、病気があれば治します。私が鼻血を出したときもすぐに止めてくれます。このヘッドライトを使うと、こ膜まで観察できるそうです。普段家で見られる表情とは違い、働く姿はとても格好よく見えました。私も父のように大切な命と真剣に向き合える立派な医者になりたいと感じました。</p>
中学生の部		<p><b>新納史帆さん(宮崎県)</b> 宮崎市立加納中学校 1年</p> <p>『暑さに負けるな』 私の母は、宮崎の暖かな日差しを生かしたビニールハウスでミニトマトを作っています。夏のビニールハウスの中は40℃を超え、写真を撮りに行った日の私もすぐに汗だくになりました。母はいつもこの中で仕事しており、本当に凄いなと思います。そんな中で私がカメラを向けた時に、母はおもいきり笑ってくれました。私はそんな母が大好きです。</p>
高校生の部		<p><b>普開智さん(愛媛県)</b> 愛媛県立今治北高等学校大三島分校 1年</p> <p>『地域のために』 この夏、日本を多くの災害が襲いました。西日本豪雨もその一つです。私の住む愛媛県大三島も土砂災害や河川の増水により避難生活を余儀なくされた人がいました。この写真は、増水した河川の中で、危険を顧みず地域のために一生懸命ゴミを取り除いておられる土木作業員の方の姿を、尊敬と感謝の気持ちを込めて撮影させていただいたものです。</p>

## 準グランプリ作品

小学生の部		<p><b>黒川依紗さん(神奈川県)</b> 横浜市立上飯田小学校 5年</p> <p>『魔法のとんかつを作るじいじ』 じいじのとんかつ屋には、遠くからお客さんがやってきます。私もじいじのとんかつが大好きです。作り方を見てたら一つ一ついいに作っていてお肉がおどっているみたいでふしぎでした。ホカホカのとんかつを食べていると心まであたたかくなります。</p>
中学生の部		<p><b>鈴木わかかなさん(東京都)</b> 練馬区立南が丘中学校 1年</p> <p>『八百屋のおじさん』 私がこの写真を撮影した理由は、学校の帰り道で八百屋の店先を通る時、私が「こんにちは！」と言うと「よっ！おかえりっ！」と元気に言ってくれるおじさんが、「はたらくすがた」にぴったりで、素敵な写真になったからです。撮影の時も笑顔で仕事を楽しんでいると感じましたが、腰を痛めているようで、今後も身体を大切に元気でいてほしいと思いました。</p>
高校生の部		<p><b>岡田あかりさん(和歌山県)</b> 和歌山県立神島高等学校 3年</p> <p>『編む』 雨で漁がない日に漁港に行くと大勢の漁師さんたちが、破れた網をひと編みひと編み修繕していました。足や手、口元にしわが多くあり、この仕事とともにお年を重ねられてきたのだなと感じました。この漁師さんのように、ずっと同じ仕事を続けることができるように、将来頑張りたいと思います。</p>

## 特別賞作品

富士フィルム特別賞		<p><b>傳晴人さん(静岡県)</b> 裾野市立富岡第一小学校 6年</p> <p>『わき水の水温チェック』 この写真は、ほくの町でほうれん草とセロリを作っている農家の方を撮影したものです。富士山のわき水の水温チェックは、作物の成長に欠かせないものです。農家の方は寝そべって、手をつこんで確認をしていました。ほくは、このほうれん草がおいしい理由がわかりました。そして沢山の方にほうれん草を食べてほしいと思いました。</p>
エプソン特別賞		<p><b>伊藤涼祐さん(愛知県)</b> 愛知教育大学附属名古屋中学校 3年</p> <p>『あそこ』 豊かに実った稲穂たちとのどかな自然の中ではたらく時間を切り取った一枚。撮影時期が刈入れ前で、稲穂が黄金色に染まっているように見え、美しかった。自分が都市部で暮らしていると、この風景の中で働けることがうらやましく感じ、自然の中で働けるのはきつとすがすがしいことだろうなと思った。</p>

全国写真専門部賞 高等学校文化連盟		<p><b>細江奈央さん(愛知県)</b> 東邦高等学校 2年</p> <p>『眼差し』 私が訪ねた漆工房は、漆の匂いが漂い、凜とした空気が流れていました。優しい眼差しで私を迎え入れた職人さんは、幾重にも漆を塗り重ね、美しい器を作っていきます。その“まなざし”は先程とはまるで別人で、気迫に満ち、気づくと私は引き寄せられるように、カメラをぐっと近づけていました。そこには、伝統を守る職人の心がありました。</p>
		<p><b>加藤耀弥さん(愛知県)</b> 愛知教育大学附属名古屋中学校 1年</p> <p>『日本で働く外国人』 父の会社で家族向けの工場見学があり、この写真を撮りました。部品は全て機械で作られているけど、出来上がった製品の検査は手作業でしているそうです。中には外国人の方も多くいました。彼女はブラジルから日本に来て日本語を勉強しながら働いています。日本に来て困ったことは、漢字が難しくて書けない事と言っていました。異国で母国語が通じない中、一生懸命働く姿はたくましく思いました。</p>
		<p><b>塚本彩水さん(茨城県)</b> 茨城県立江戸崎総合高等学校 1年</p> <p>『人々を守る勇者』 私が撮影した日は関東地方に台風が近づいており、市民の安心と安全を守るため、消防署内に「対策本部」が設置されました。「対策本部」では被害予想を立てるなどの活動を行います。父がそこで部長を務めることになったので、許可をいただいて撮影しました。普段見ることでできない父の姿を見て、命を守る仕事に感動しました。</p>
アイテム Good Job賞		<p><b>宮崎美奈さん(和歌山県)</b> 和歌山県立神島高等学校 2年</p> <p>『苺る』 これは、おじさんがほうれん草を刈っているところの写真です。「雨が降ったら一気に伸びるから、早く刈らなあかんねん」と忙しそうに、豪快な手つきで刈っていました。力強い手と顔を見せるためにローアングルから撮りました。ノーファインダーで撮りましたが、しっかりピントが来て良かったです。</p>

◆小学生の部 受賞者一覧(敬称略)

グランプリ	榎本 楓	京都府	洛南高等学校附属小学校	5年
準グランプリ	黒川 依紗	神奈川県	横浜市立 上飯田小学校	5年
優 秀 賞	石田 雅治	熊本県	熊本市立 白山小学校	3年
	志村 駿	神奈川県	横浜市立 浜小学校	1年
佳 作	浅見 妃玖乃	神奈川県	平塚市立 富士見小学校	5年
	新木 友菜	埼玉県	川越市立 高階北小学校	3年
	石垣 杏	沖縄県	海星小学校	2年
	大濱 さら	群馬県	ぐんま国際アカデミー初等部	1年

	小出 芽来	大阪府	堺市立	新檜尾台小学校	4年
	鈴木 航	神奈川県	平塚市立	みずほ小学校	1年
	相馬 大悟	神奈川県	平塚市立	松が丘小学校	5年
	永田 悠	東京都	世田谷区立	桜小学校	3年
	原口 ひなた	福岡県	福岡市立	松島小学校	5年
	宝子山 舞	千葉県	松戸市立	東部小学校	6年

## ◆中学生の部 受賞者一覧(敬称略)

グランプリ	新納 志帆	宮崎県	宮崎市立	加納中学校	1年
準グランプリ	鈴木 わかな	東京都	練馬区立	南が丘中学校	1年
優秀賞	佐藤 愛華	北海道	増毛町立	増毛中学校	3年
優秀賞	服部 真宝	三重県	セントヨゼフ女子学園中学校	2年	
佳作	飯沼 昌汰	茨城県	茨城県立	古河中等教育学校	1年
佳作	飯村 遙斗	茨城県	水戸市立	赤塚中学校	1年
佳作	泉 凌太	島根県	島根大学教育学部附属中学校	1年	
佳作	金城 大空	沖縄県	那覇市立	真和志中学校	2年
佳作	篠崎 壮太	茨城県	結城市立	結城東中学校	1年
佳作	高木 璃乃	東京都	練馬区立	南が丘中学校	1年
佳作	長浜 カルメン 七海	東京都	富士見丘中学高等学校	1年	
佳作	平島 千尋	茨城県	茨城県立	並木中等教育学校	3年
佳作	廣瀬 亜都子	神奈川県	北鎌倉女子学園中学校	3年	
佳作	山本 涼葉	三重県	セントヨゼフ女子学園中学校	2年	

## ◆高校生の部 受賞者一覧(敬称略)

グランプリ	菅 開智	愛媛県	愛媛県立	今治北高等学校 大三島分校	1年
準グランプリ	岡田 あかり	和歌山県	和歌山県立	神島高等学校	3年
優秀賞	生駒 彩音	東京都	日本大学豊山女子高等学校	2年	
優秀賞	湯谷 祐之	香川県	香川県立	高松西高等学校	2年
佳作	井口 颯太	愛知県	愛知県立	豊田南高等学校	1年
佳作	伊藤 はるか	愛知県	愛知県立	刈谷高等学校	1年
佳作	井原 弥咲	静岡県	静岡県立	韮山高等学校	1年
佳作	佐藤 まりん	新潟県	新潟明訓高等学校	3年	
佳作	澤田 優郁	大分県	大分県立	大分上野丘高等学校	1年
佳作	田頭 梨華	香川県	香川県立	高松西高等学校	2年
佳作	平塚 榛	北海道	北海道帯広工業高等学校	3年	
佳作	堀口 緑	神奈川県	向上高等学校	3年	
佳作	松下 莉子	和歌山県	和歌山県立	神島高等学校	3年
佳作	室山 理奈	大阪府	大阪府立	生野高等学校	2年



## ◆特別賞 一覧(敬称略)

富士フィルム特別賞	傳 晴人	静岡県	裾野市立 富岡第一小学校	6年
エプソン特別賞	伊藤 涼祐	愛知県	愛知教育大学附属名古屋中学校	3年
高等学校文化連盟 全国写真専門部賞	細江 奈央	愛知県	東邦高等学校	2年
アイDEM Good Job 賞	加藤 耀弥	愛知県	愛知教育大学附属名古屋中学校	1年
	塚本 彩水	茨城県	茨城県立 江戸崎総合高等学校	1年
	宮崎 美奈	和歌山県	和歌山県立 神島高等学校	2年

## ◆団体奨励賞 一覧

小学校の部	東京都	世田谷区立	桜小学校
中学校の部	鳥取県	倉吉市立	西中学校
高校の部	香川県	香川県立	高松西高等学校

アイDEM写真コンテスト「はたらくすがた」について <https://www.aidem.co.jp/csr/photocontest/>

アイDEM写真コンテスト「はたらくすがた」は、身の回りの大人の働く姿をテーマに、小学生・中学生・高校生を対象として2005年より開催しております。求人広告の発行を事業とするアイDEMにとって、働くことの素晴らしさ、大切さを次の世代を担う子供たちに伝えていくことは、広く社会に向けた活動の重要な柱です。当コンテストを通じて「はたらくすがた」に目を向けることが、より多くの子供たちにとって仕事について考えるきっかけとなることを願っています。

## 第14回はたらくすがた 概要

<テーマ> 身の回りで働く大人の姿

<応募資格> 小学生・中学生・高校生

<募集期間> 2018年5月10日～9月12日

<賞> 小学生の部・中学生の部・高校生の部  
 ・グランプリ 各部門から1点  
 ・準グランプリ 各部門から1点  
 ・優秀賞 各部門から2点  
 ・佳作 各部門から10点  
 ・富士フィルム特別賞 小学生部門から1点  
 ・エプソン特別賞 中学生部門から1点  
 ・高等学校文化連盟全国写真専門部賞 高校生部門から1点  
 ・アイDEM Good Job 賞 全部門から3点  
 ・団体奨励賞 各部門から1校

<選考委員> 選考委員長: 田沼 武能(写真家)

委員: わだことみ(絵本・構成作家) / 別府 薫(朝日小学生新聞編集長)

<応募件数> 3部門合計: 8,018点(475校)

**受賞作品展**

- <期 間> 2018年11月22日(木)～12月5日(水) (※日曜日を除く)  
<時 間> 10:00～18:00 ※最終日は15:00まで  
<料 金> 入場料無料  
<場 所> アイテムフォトギャラリー「シリウス」(アイテム本社ビル2階)  
※ 東京都新宿区新宿1-4-10 / 東京メトロ「新宿御苑前」より徒歩2分

**表彰式**

- <日 時> 2018年11月23日(金・祝)  
<場 所> ホテルニューオータニ(東京)

**<株式会社アイテム 会社概要>** <https://www.aidem.co.jp>

【求人媒体事業】 逆求人型就職活動サイト「JOBASS新卒」・求人サイト「イーアイテム」運営。新聞折込求人紙「しごと情報アイテム」(関東圏・静岡県・関西圏・岡山県・福岡県)、求人フリーペーパー「ジョブアイテム」企画・発行

【人材紹介事業】 「Aidem Smart Agent」「JOBASS新卒紹介」

【アイテム 人と仕事研究所】 人材育成:各種セミナー、ビジネスマナー、講師派遣(オリジナル研修)、新入社員育成プログラム。調査・情報サービス:会員制ホームページの運営、オリジナル調査資料の定期発行、人事・労務管理情報紙の編集・発行

アイテムフォトギャラリー「シリウス」 <https://www.photo-sirius.net/>

<本件に関する取材・画像データのお問い合わせ先>

株式会社アイテム 広報担当: 望月・栗木 電話: 03-5269-8780 [kouhousitu@aidem.co.jp](mailto:kouhousitu@aidem.co.jp)